

2012年産静岡茶の安全・安心に向けて

静岡県

東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故を受けて、2011年産の静岡茶から放射能が検出され、国内外の静岡茶を取り扱っている流通業者及び御愛用頂いている消費者の皆様に変な御心配をお掛けしましたが、静岡県茶業研究センターの研究結果に基づく茶園管理の徹底を広く県内生産者を指導したところ、静岡茶から検出される放射能レベルは大幅に低下しています。

この結果から2012年以降の静岡茶は、流通業者及び消費者の皆様により安心して飲んでいただけるレベルとなり一層安全な静岡茶を御提供できるものと考えております。

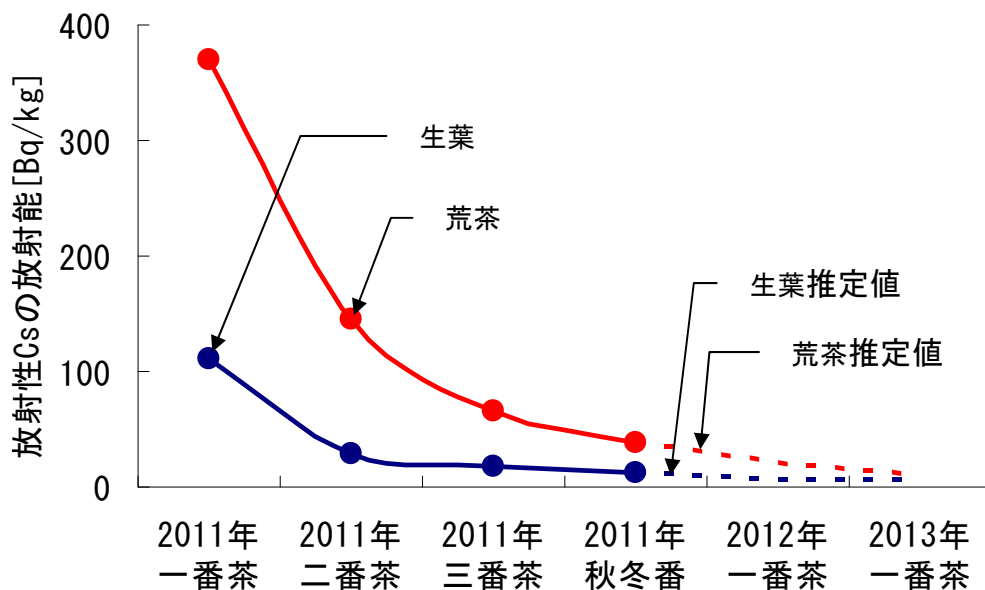


図1 茶業研究センター内の生葉及び荒茶のセシウム濃度の推移

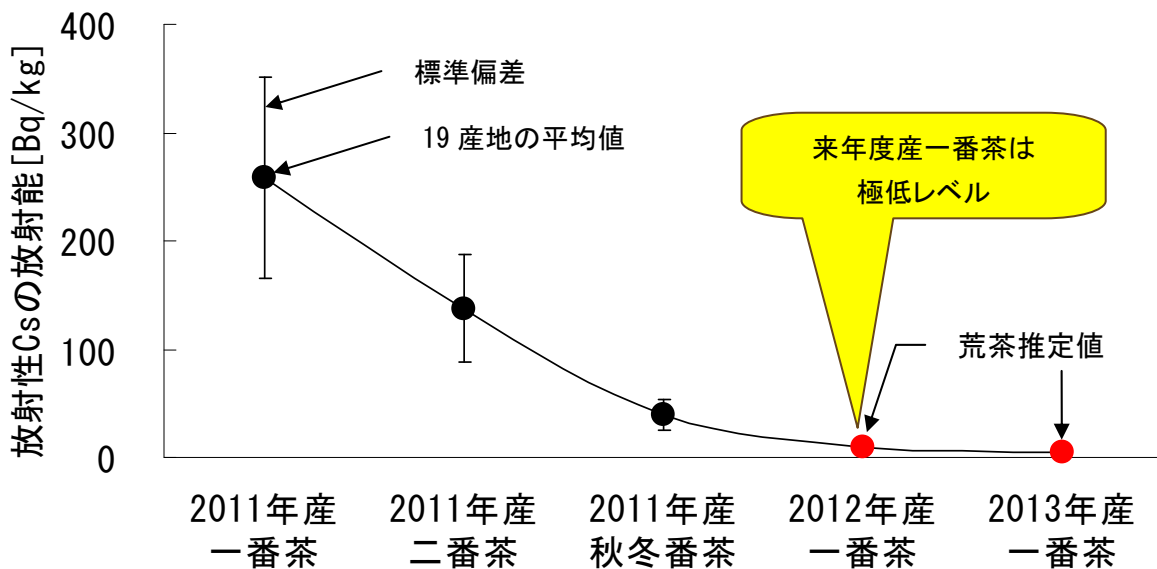


図2 静岡県内各19茶産地のセシウム濃度の推移

問い合わせ先：静岡県 経済産業部 農林業局 茶業農産課
 電話：054-221-2674 E-Mail：chasan@pref.shizuoka.lg.jp

表1 静岡県内19産地の放射性セシウム濃度の推移

地区名	産地 (調査日)	放射性セシウム		
		一番茶	二番茶	秋冬番茶
		製茶	荒茶	荒茶
御殿場市	北駿	6/7~6/9 128	6/10~7/10 115	9/22~9/29 59
小山町				
沼津市	ぬまづ茶	225	119	37
伊豆市	伊豆	359	358	123
富士市	富士のお茶	359	223	60
富士宮市	富士宮のお茶	349	181	69
静岡市(旧清水市)	清水のお茶	368	259	46
静岡市(旧静岡市)	本山茶	413	13	43
藤枝市	藤枝茶	305	212	39
島田市	島田茶	311	174	35
島田市(旧金谷町)	金谷茶	385	131	40
川根本町、島田市(旧川根町)	川根茶	350	106	8
牧之原市	静岡牧之原茶	272	138	44
御前崎市	御前崎茶	149	191	49
菊川市	菊川茶	184	170	37
掛川市	掛川茶	146	100	24
袋井市	袋井茶	141	74	21
磐田市	いわた茶	194	54	37
森町	遠州森の茶	158	106	33
浜松市	浜松(浜松茶、 天竜茶、龍山 茶、春野の茶)	265	109	28

(注1) 本調査の「製茶」とは、産地が遡及できるようにブレンドをしない状態の該当産地の茶葉をいう。

(注2) 荒茶とは産地の製茶工場で生葉が加工された一次産品の茶のこと。

(注3) 一番茶及び二番茶の分析は厚生労働省 横浜検疫所(一部は国立医療科学院)で、秋冬番茶は、食品衛生法に基づく登録民間検査機関(株式会社静岡検査センター)で実施した。